

「市政改革プラン3.0」に基づく取組等

取組項目1

【国民健康保険料の収納率の向上】

計画	取組の方針・目標内容	当年度の取組内容
	<p>(趣旨・目的) ○国民健康保険事業会計における国民健康保険料の収納率について、公平性の観点から収納率向上に係る取り組みの強化が求められており継続して取り組むこととする。</p> <p>(取組の概要) ○国民健康保険の制度について被保険者の理解を深めるとともに、きめ細やかな納付相談・納付指導や口座振替加入勧奨の強化、滞納者への継続的・計画的な納付督促、滞納処分、保険資格の確認の徹底などの収納対策を強化する。</p> <p>(目標) ○現年度賦課分、滞納繰越分とも前年度実績以上の収納率を確保する。 令和元年度収納率実績：現年度分 91.12%、滞納繰越分 32.69%</p>	<p>(取組の内容) ○滞納者への納付督促文書などの送付、特に現年度賦課分未納者への催告書送付等により自主納付を促す。 ○財産判明世帯へ差押予告書を送付、納付交渉を強化するとともに、市債権回収対策室と連携しつつ厳正な滞納処分を実施する。 ○すでに社会保険に加入されているにも拘らず未届けの方や不現住の世帯への資格喪失の手続きを行うなど資格適正化の取組を強化する。 ○新規加入時の窓口での口座振替納付の勧奨の徹底やページー口座振替受付サービスの利用を促すなど、口座振替による支払を促進する。</p> <p>(目標) ○継続して目標収納率を目指すとともに前年度実績以上の収納率を確保する。</p>

中間振り返り	取組内容の実施見込み	(i) (i)実施見込み (ii)実施できない見込み	課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	目標の達成見込み	① ①:達成見込み ②:達成できない見込み	—

自己評価	当年度の取組実績及び目標の達成状況	課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	<p>【取組実績】 ・4月の緊急事態宣言を受け、福祉局より来庁を促す催告書の送付や滞納処分を控えるように指示があり、一時的に差押予告の送付も保留した。その後も新型コロナウイルス感染症の影響により積極的な差押予告が実施できなかった。(差押予告：令和2年3月末879件→令和3年3月末572件)</p> <p>【目標の達成状況】 ・現年度分の収納率は令和3年3月末時点で、昨年同月比で1.66ポイント増の89.51%である。収納率が確定するのは5月末だが、このまま収納率が推移すれば目標の昨年度実績を上回る見込みである。 ・滞納繰越分は新設されたコロナ減免の対象外であること、差押予告が計画的に実施できなかったことから収納率が伸びず、昨年度実績から6.52ポイント減の24.81%である。ただし、滞納繰越分は各区とも同様の状況であり、昨年度実績を上回った区は24区中2区だけである。</p>	<p>【課題】 ・新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、今後も被保険者の収入・所得の減少が見込まれる。このような状況において、どのようにして収納率を確保・向上させるか検討していく必要がある。</p> <p>【改善策】 ・これまで行ってきた取組を分析し、より効果的・効率的な取組の実施を検討する。 ・収納率の上位の区の取組を調査し、当区における取組の実施を検討する。</p>

①:目標達成 ②:目標未達成

取組項目2

【超過勤務時間の縮減】

計画	取組の方針・目標内容	当年度の取組内容
	<p>(趣旨・目的) ○「時間外勤務の縮減にかかる指針」に基づき、効率的かつ計画的な事務執行に努め、超過勤務時間の削減に取り組む。</p> <p>(取組の概要) ○職員の意識改革を果たしつつ、削減に向け具体的に取り組む。</p> <p>(目標) ○令和5年度までに2%の削減を目指す。(ただし、特例業務は除く)</p>	<p>(取組の内容) ○各課で執行計画に基づき計画的に超過勤務時間の執行管理を行うよう徹底する。 ○超過勤務時間削減に向けたヒアリングを全課対象に実施する。 ○超過勤務を行う職員に偏りが出ないよう、事務分担の見直しを図る。 ○各業務の工程管理を徹底し効率化を図る。 ○より効率的な「勤務時間の割り振り」を実施する。 ○ノー残業デーを徹底する。</p> <p>(目標) ○令和元年度実績と比較し0.5%の削減を目指す。(ただし、特例業務は除く)</p>

中間振り返り	取組内容の実施見込み	(i) (i)実施見込み (ii)実施できない見込み	課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須 【課題】 ・コロナ禍の影響により、新たな業務が生じたこと等により、超過勤務時間が増加傾向にある。
	目標の達成見込み	① ①:達成見込み ②:達成できない見込み	【改善策】 ・職員間の応援体制や事務分担の見直し等を行い、事務の平準化を図る。

自己評価	当年度の取組実績及び目標の達成状況		課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	<p>【取組実績】 ・各課で執行計画に基づき計画的に超過勤務時間の執行管理を徹底した。 ・ワーク・ライフ・バランスの周知、徹底を行った。 ・ノー残業デーを徹底した。 ・職員間の応援体制や事務分担の見直し等を行い、事務の平準化を図った。</p> <p>【目標の達成状況】 ・令和元年度実績と比較し0.5%削減。</p>	①	
①: 目標達成 ②: 目標未達成			

取組項目3

【人材育成】

計画	取組の方針・目標内容	当年度の取組内容
	<p>(趣旨・目的)</p> <p>○「市民志向」「プロ意識」「チャレンジ精神」、社会貢献意識の高い職員作りをめざす。</p> <p>○コンプライアンス意識の向上を図り、不祥事撲滅に向けた取り組みを行う。</p> <p>(取組の概要)</p> <p>○管理職を中心に、組織マネジメント力を高める。</p> <p>○若手職員が中心となり課題に目を向け、改善に取り組む。</p> <p>(目標)</p> <p>○研修後の効果測定による理解度:90%以上</p> <p>○不祥事撲滅(発生件数0件)</p>	<p>○「住吉区人材育成基本方針」に基づいた具体的な取組の実施</p> <p>・職員のニーズを踏まえた研修や職員の強みを活用した講座等の実施</p> <p>・若手職員を中心とした改善推進チームによる職場・業務改善の実施など</p> <p>○課長級職員を講師としたコンプライアンス研修・サービス研修・不祥事撲滅研修の実施(係長級以下全職員対象)</p> <p>○新規採用者・所属間転入者研修の実施(非常勤嘱託職員、臨時任用職員含む)</p> <p>○企画力向上研修への参加支援</p> <p>(目標)</p> <p>○研修の開催(年10回以上)</p>

中間振り返り	取組内容の実施見込み	(i) (i)実施見込み (ii)実施できない見込み	課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	目標の達成見込み	① ①:達成見込み ②:達成できない見込み	<p>【課題】</p> <p>職員間の感染予防を図るため、集合型の研修の実施が困難。</p> <p>【改善策】</p> <p>ITを活用するなど手法を工夫して実施する。</p>

自己評価	当年度の取組実績及び目標の達成状況		課題と改善策 ※左記が「②」の場合は必須
	<p>【取組実績】</p> <p>・職員のニーズを踏まえた研修や職員の強みを活用した講座等の実施:1回</p> <p>・若手職員による職場・業務改善の実施。</p> <p>・コンプライアンス研修・サービス(不祥事撲滅)研修の実施:各1回</p> <p>・新規採用者・所属間転入者研修の実施(非常勤嘱託職員、臨時任用職員含む):1回</p> <p>【目標の達成状況】</p> <p>・研修後の効果測定による理解度:96.0%</p> <p>・不祥事撲滅(発生件数0件)</p>	②	<p>【課題】</p> <p>・今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止により、集合型研修からITを活用した研修に一部変更して実施したが、実践型研修など、多くは実施を見合わせるようになった。新型コロナウイルス感染防止対策を講じながらどのように研修を実施するか検討していく必要がある。</p> <p>【改善策】</p> <p>・引き続き感染予防対策を講じるとともに、研修内容によっては、対象者を絞り少数での集合型研修も実施していく。</p>
①:目標達成 ②:目標未達成			